

第4回 AITE定例会（2009年6月30日）報告

投稿者：陳 草（書記・言語領域M2在籍）

第3回定例会報告

2009年6月30日（火） 20：10～21：40 於：立教大学11号館A203室）

特別講演：

『僕がみた：ダンス世界の「異文化」』

ゲスト講師：サクラ カツミ（ダンスパフォーマー、振付師、ORIENTARHYTHM代表）

参加者：24名

会員 各位

拝啓

願いが宿る短冊が笹に綴られる季節ですが、皆様は元気でいらっしゃることを心より祈っております。

このたびはAITE第4回定例会が無事に終了しましたことをご報告させていただき、感謝を申し上げます。

幸運にも、今回の定例会にゲスト講師として、サクラ・カツミ氏をお招きすることができました。同氏は安室奈美恵'04年全国ツアーの振付けも担当したダンスパフォーマーとして、グローバルに活動を展開しています。

講演では、サクラ氏が生身な経験のもとで、「自分が感じた日本と世界」を中心に語りました。ストーリーはサクラ氏が自分が**Hiphop**に対する憧れから、「自分探し」、「日本探し」ということに導かれた様々な思い出話で溢れていました。

サクラ氏の感情がこもった語りに会場の皆さんも熱心に耳を傾き、一緒に悩んだり、笑ったりして、楽しい時間が送られました。

講演の最後にはサクラ氏が参加者の方々から質問を受け、一人ひとり丁寧に答えました。ここでは一部の質問を抜粋したものを提示させていただきます。

Q1 自分が海外では日本人としてのアイデンティティを主張するけど、帰国（日本）すると自分はやはりこちら（日本）の人と違うと感じる。サクラ氏はどのように自分のアイデンティティをすみわけていますか？

A1 ダンスのことでしか言えないが、やっているうちに日本人しかできないものに突き詰

めることになる。よく説明できてないかもしれないけど、答えになってますか？（笑）

Q2 何を持って「日本たしい」とすればいいですか？

A2 難しい質問ですね。……あなたそのままだ「日本らしい」。

Q3 Hip-hopをまねするのも、教えるのも難しいです。

A3 かつこだけまねするのが（黒人ダンサーに）嫌がられる、背景になるものをちゃんと

理解してほしい。そこだけおさえれば簡単にできるポイントがいくつかある。僕はそれを見つけるために、努力してきた。

Q4 歴史問題に触れたとき、どう乗り越えますか？

A4

戦争って必ずでてくる。逃れられない。だが、歴史事実というものがあると思うので、そ

れに関して勉強する必要があると思う。戦争に関する正しい歴史を勉強して、正しい姿勢をとること。

（引用者編集）

当日講演の報告は以上ようになります。

もし他にも思いついたことがあって、サカクラ氏と交流したい方がいれば、ぜひサカクラ氏が運営しているサイト<http://www.orientarhythm.com/>を通じて、ご連絡をお取りください。

サカクラ氏からは「皆さんからの声を楽しみにしている」とのことです。

では、また定例会で皆さんのお目にかかるのを待ちしております。

敬具